



# 山際つとむ 議会レポート

## 年頭にあたって

現在の安倍政権が誕生し3年を過ぎたところですが、未だ地方経済において活況感はみられず、昨年9月の安保法案の強行採決やTPP大筋合意ということではありながら詳しい説明もされないまま、来年の消費税増税に対する軽減税率は与党内だけの議論によって進められるなど、国民不在の政治であると言わざるを得ません。

新潟市においては昨年9月に開業した新バスシステムがダイヤの乱れや料金トラブル、車両事故などが続き市民の皆様から不信感を抱かれることとなってしまいました。

新たな政策、事業を進めようとするならば、ある程度の反発、混乱を想定し、それらに対する丁寧な説明が必要不可欠であり、国民、県民、市民の立場に立って考えることが重要です。

一地方議員として出来ることは限られますが、これからも皆様の声に耳を傾け、その声を市政に反映させてまいります。

## 9月定例会で一般質問

9月定例会にて改選後初めて一般質問に立ちました。狭隘化や支援員不足が解消されないひまわりクラブに関する件と、新バスシステムが開業したことを受け、今後のまちづくりにおける自転車の利用向上に向けた項目で主な質問内容と答弁は以下のとおりです。



### <ひまわりクラブについて>

**問** 利用料金について月額6,900円の基準額に対し8割近くが減免を受けており、国が想定する運営費負担の考え方に対する本市の保護者負担割合が低く改善の必要があると考える。また現行の支援員の賃金、加配の臨時支援員の時給については政令市中最低レベルであることが募集しても集まらないなど支援員確保の妨げになっているのではないかと。現行の支援員待遇については一刻も早い改善が必要であると思うがどうか。

**答** 国の示す運営費の保護者負担割合は1/2としており、本市の保護者負担は30%程度となっていることから受益者負担の適正化が必要と認識している。児童を支える支援員のやりがいのある勤務条件の整備が必要であると認識しており、利用料の見直しと共に支援員の待遇改善について類似業種の状況を踏まえ検討していく。

### <自転車によるまちづくりについて>

**問** 新バスシステムが動き出した今、公共交通との連携、また今後NGT48の劇場オープンなどにより交流人口の増加も考えられ、自転車による移動は更に重要となる。既存のレンタサイクルの事業者においてはその運営に苦慮していると聞くが行政としての支援も必要ではないか。また、自転車によるまちづくりを進めるためにもコミュニティサイクルの導入の必要性もあると思うがどうか。

**答** 本市は公共交通や自転車で移動しやすく、快適に歩けるまちづくりを進めており、自転車は二次交通としての活用が期待できることからレンタサイクルの事業者と勉強会を開催しているほか、現在、先進都市にアンケート調査を行い、問題点を確認しながらコミュニティサイクルの導入も含め検討を進めている。

## 市内8区で議会報告会を開催

11月21日から28日の間で、議会報告会を市内8区で開催し、全会場計262名の市民の方からご参加いただきました。



前回に引き続き市内の大学の学生及び、区自治協議会委員の方々と「新潟市のまちづくり」をテーマに、(1) 少子化対策、(2) 人口流出、(3) 今後の医療と介護のあり方、(4) 中心市街地の活性化、(5) 地域産業の振興、(6) 雇用、(7) 公共交通のあり方の中から課題を選択しワークショップ形式で意見交換を行い、その議論を傍聴できる形で開催いたしました。

私は西蒲区で自治協議会の皆さんと少子化対策について意見交換を行い、「若者が定住できる職場環境が整っていない。」という地域的な事情や、「近所の支え合いが少なくなっている」といった現代社会における人間関係の希薄さなどの意見を頂きました。また、会場サポートで出席した中央区では、学生から「職業の選択肢が新潟では少ない。」といった現実や、地域産業振興において、「漫画を使っただけの地域活性化を考える。」など若者らしい発言が聞かれました。なお、公共交通についてはマイカー利用者が大半で道路が混雑するなどといった、まさに新バスシステムを進める上で支障となることについてはどの地域でも感じているようです。

このように新潟市として共通の課題や地域的に異なる課題、若者からお年寄りによって事情が変わる多種多様な意見を取りまとめ、それらを市政に反映させるのが我々議員の役目であり使命でもあり、有意義な報告会であったと感じました。

## 会派で市長に予算要望を提出

昨年11月30日に所属する会派「民主にいがた」議員団で平成28年度予算編成にあたっての要望書を篠田市長に提出しました。



篠田市政4期目のスタートから1年が経過しましたが、「安心政令市にいがた」の具体化は道半ばであり、超高齢少子化社会の進展、生産年齢人口の減少が本格化している中、新潟市の中・長期的に考慮すべき財政構造の変化を踏まえ、より一層厳しい事業の選択と集中を図り、そのうえで活力と希望に満ち、市民が健やかに暮らせることを願い10分野80項目に亘って要望しています。

主な要望事項は以下の通りです。

- 行政改革プラン2015を踏まえ、歳入確保、歳出削減、行財政運営の効率化等に取り組むこと。なお、市民・地域ニーズを的確に捉え、真に必要な分野を選択し限られた経営資源の集中を図ること。
- 中心市街地の活性化に向け、都市機能、公共施設の配置を見直すとともに、将来のまちづくりを考え、公民連携のサウンディング調査等を積極的に活用し、まちなか定住についても効果的な支援策を講じること。
- 多様な保育サービスが、必要な時に利用可能となるよう設置拡充を望むとともに、保育の質の向上や保育士の労働環境改善などの支援を丁寧に進めること。
- カルテもなく証言者も不明等により、薬剤感染を証明できないC型肝炎ウイルス感染者に対し、国が何らかの支援体制を構築するよう要望すること。
- 局地的な集中豪雨に対応できる治水対策や浸水対策を積極的に進めること。
- 特別支援学校高等部について県と連携し、障害の程度に適した教育の提供を図ること。
- 環境モデル都市に選定された本市としてCO2削減効果のある緑化を推進するとともに民有地緑化への支援強化を行うこと。
- 新バスシステムの改善にあたっては、単なる移動手段の充実と捉えず、人の流れや地域の活性化といった観点からも検討し、幅広い市民に満足してもらえるよう努めること。
- 中心市街地・地域商店街の活性化に向けた各事業主体が実施している取り組みへの支援を強化すること。

## 12月定例会にて

### 安保関連法制についての意見書が否決

平成27年12月議会定例会が12月1日から21日の日程で開催されました。

市長提出議案のうち一般会計補正予算は主に国庫補助金の減額によるもので、所属する環境建設常任委員会において、新潟駅連続立体交差事業の進捗や公園の供用開始の計画時期に遅れが生じないように要望しました。

また一般議案について、指定管理者の指定が16件提出され、すべて可決となりましたが、いくつかの議案について申請状況や審査過程、審査結果における疑問を感じたほか、この制度自体が民間活力の導入の名のもと、競争の原理によって価格競争となり、結果的にそこで働く方たちの雇用条件や労働条件の悪化に繋がっていることもあることから、制度のあり方を含めて今後の一般質問で取り上げていきたいと考えています。

議員提出議案では、「安保関連法制について、国民への丁寧な説明を重ねることを求める意見書」案で提案議員として名を連ねましたが、保守系議員の反対多数により否決されてしまいました。そもそも安保関連法制は昨年9月に強行採決され成立したのですが、今回の意見書はそれを廃案にすることを求めているのではなく、法制の必要性と有効性、国民生活に及ぶリスク、市民・自治体の協力のあり方など、国民の疑問や不安に対し丁寧な説明を求めるとした内容であるにもかかわらず、取り上げようとしない態度には未だ納得がいかず強く抗議したいと思います。

その他、6月、9月定例会に引き続き、BRT関連について請願1件、陳情6件が提出され何れも反対多数で不採択となりました。税金の無駄遣いという言葉が並ぶ内容が多いのですが、今始まったばかりの事業を中止すればそれに対する負担も必要であり、そもそも5年かけて改善していくとした事業の進め方について対案が無いのは議論する余地が無いというのが実感です。但し、開業後に生じた様々な課題に対しては早急な改善と、事業を進める段階ごとに市民説明を確実にを行うよう求めてまいります。

### あとがき

12月定例会終了後からこの議会レポートの原稿作成を始めましたが、例年に比べ気温の高い日が多く、年明けの元旦も新潟の冬らしからぬ晴天に恵まれ気持ちよく新年を迎えることが出来ました。しかしながらこの高温がスキー場の営業を阻むことなどに加え、地球温暖化のせいなのではと心配するところでもあります。

ただ、先行きの見えない昨今の経済状況や進む人口減少に対し、元日の天気のように晴れ間が見える世の中となるよう、心から願うばかりです。

発行／民主にいがた 山際 務 (この議会レポートの発行には政務活動費を使用しています。)

市議会会派控室／〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602-1

TEL 025-226-3476 FAX 025-211-4411

山際務事務所／〒950-0941 新潟市中央区女池6丁目2番12号207

TEL 025-285-2106 FAX 025-285-2026

E-mail: tsutomu-y@heart.ocn.ne.jp

URL: http://tsutomu-yamagiwa.com/

ブログ毎日更新中!



←携帯用QRコード